

	質問	答え
1	農薬の残留基準はどのように決める？	<p>次の①と②を超えない量で設定されています。</p> <p>①食品を毎日、一生涯食べ続けても、健康への悪影響がないと考えられる量（1日あたり）</p> <p>②食品を24時間以内に食べても、健康に悪影響がないと考えられる量</p> <p>この量は、動物実験など科学的なデータにより、厳しい値で決められています。</p>
2	日本の基準は甘い？	<p>考え方は国際的に共通です。各国とも、気象や病虫害の発生状況に応じて、健康被害に影響がないように使用基準を決めています。決して日本の基準が甘いということではありません。</p>
3	1 k g あたり0.01m g の基準って何？	<p>基準は、農薬の登録がない国で下限値として作られたものです。各国では栽培がない農産物の基準は作っていないため、こうしたことが起こります。</p>
4	他国の農産物が日本に入ってこれないこともあるの？	<p>日本の基準に合わない農産物は輸入できません。</p>
5	お茶の収穫時期の違いによる残留農薬の違いは？	<p>お茶の収穫時期を考えて、基準に従って農薬を使用しますので、必ず規制値の範囲内に収まり問題はありません。</p>
6	農薬は年に何回散布するの？	<p>J A 等の年間防除暦を参考に、病虫害の発生状況により異なりますが、年5回前後です。</p>
7	茶関係者は日本茶を飲んでいるの？	<p>もちろん、子供から高齢者まで毎日飲んでいます。</p>
8	お茶と健康の関係は？	<p>お茶には様々な素晴らしい効果・効能があります。詳しくは静岡県茶業会議所のホームページをご覧ください。</p>